

# MIYAKONOJO

市民の笑顔が広がる 南九州のリーディングシティ



特集 SPECIAL FEATURE

全ての人の子育てを  
応援するまちに—



10月15日  
まちなかでハロウィーンパーティー



まちなか広場と攝護寺周辺で行われたmallmall marche。今回はハロウィーンをテーマに開催され、大人も子どもも出店者も、アニメのキャラクターなど思い思いの仮装を楽しんでいました。



10月21日  
いざ! 島津de秋の陣2023



秋晴れの中、都城島津邸で開催した本催し。子ども鎧試着体験や本宅・伝承館の展示解説ツアー、民俗芸能披露などが行われ、来場者らは島津文化圏が育んだ芸能や武術を楽しんでいました。



10月21日  
肉の祭典、焼肉カーニバル開催



日 本一の肉のまちをPRする焼肉カーニバルが観音池公園で開催されました。来場者は華やかなステージイベントなどを観覧しながら、炭火で焼いたお肉を口いっぱいにはおぼっていました。

02 まちの話題

04 特集 SPECIAL FEATURE

全ての人が子育てを応援するまちに—

12 「共に働く」を当たり前

14 帰っておいでよ、都城へ!

16 INFORMATION (市からのお知らせ) / ヒートショック対策のポイント / 年末年始のごみなどの収集

22 1月は償却資産の申告月です / 建物の新築などの届け出・固定資産の減額制度

23 地域おこし協力隊だより / 安全・安心情報 / 読者のお便り

24 企業の力 / 今月の読者プレゼント

25 美術館情報 / 歴史探訪! / 都城島津伝承館だより

26 Let'sみやこんじょい / おすすめ図書 / まちなかdeわくわく

27 都城フィロソフィ / 届けたい都城の風景 / 私の夢 / 現住人口 / 編集後記

28 市美展

今月の表紙 COVER



ちいさい秋みつけた

紅葉した色鮮やかな葉が、光を受けてさらに美しさを増す照葉。本号の子育て特集に合わせ、秋晴れの下、神柱公園で元気に落ち葉を舞い上げる男の子を撮影しました。

公園内は散策を楽しむ家族連れなどでにぎわい、撮影中に温かい声掛けもいただきました。表紙の写真も含めて、本号では市内のさまざまな場所で出会った市民の皆さんの笑顔をたっぷり掲載しています。撮影にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。



10月27日

世界的ダンサーのケント・モリさんが都城里



**マ** イケル・ジャクソンなど世界的アーティストが認めるケント・モリさんが池田市長を表敬訪問。当日開催されたレッスンでは、200人超の参加者がダンスを楽しみ夢に向かう大切さを学びました。



10月22日

ぼんちの市場まつり開催



**公** 設地方卸売市場の祭りがリニューアル。澄み切った青空の下、模擬競りをはじめ多くの催しが行われ、迫力あるマグロの解体ショーでは、大勢の人だかりができるほど人気を集めていました。



10月29日

先人たちの思いを後世に



**4** 年に1度開催される山之口町花木あげ馬。島津家の戦勝祈願などに由来する県無形民俗文化財で、沿道の住民が見守る中、馬に乗った稚児を中心に再現された大名行列がまちを練り歩きました。



10月27日

看護の道へ決意を新たに



**都** 城医療センター附属看護学校の1年生42人。基礎教育を終えた学生らは、厳かな「誓いの式」を経て、病院などでの本格的な実習に向け決意を新たにしていました。



11月3日

無病息災を願い、弥五郎どんに触れる



**千** 年を超える歴史の中で地域で親まれてきた山之口弥五郎どん祭り。弥五郎どんに触れると無病息災でいられるとの言い伝えから、来場者はこぞって弥五郎どんの袖に手を伸ばしていました。



10月31日

結婚50周年金色の祝い



**総** 合文化ホールで合同金婚式を開催。代表でありさつした山下博三さん(安久町)が、これまでの夫婦の歩みを振り返り、苦楽を共にした妻の孝子さんへ労いや感謝の言葉を述べました。

# 全ての人が子育てを 応援するまちに――



**奇**跡の連続で生まれてくる命。命がけの出産を経てやっと会えた赤ちゃんを抱いたとき、この上ない幸せを感じるもの。

愛おしい我が子の育児は、2・3時間おきの授乳やおむつ替え、夜泣きをすれば泣き止むまであやすなど、小さな命を守るため毎日24時間必死で、悩み、時にはつらいと感じることもあるでしょう。

小牧希美さん（下川東在住）は、9月に次男の桜久さんを出産し、現在育児休暇中です。夫の祐介さんは育児に積極的ですが、起業して日が浅く、夜遅くに帰

宅することもしばしば。保育園から帰宅した2歳の長男・桜史郎さんと生後間もない桜久さんを見ながら家事をこなすことは困難で、市内に暮らす母親が頻繁に手助けに来ています。サポートを心強く思う一方で、「日常的に親へ大きな負担をかけてしまっている」という悩みを抱えながらも日々育児に向き合っています。

減り続ける日本の出生数。少子化は未婚率の上昇をはじめ、さまざまな要因がありますが、国は母親に育児が集中する「ワンオペ育児」など社会全体の構造・意識を変える必要があるとして

## 子育てには さまざまな負担感が—

子育ては多くの喜びをもたらしますが、次のアンケート結果が示すとおり、さまざまな負担感も伴います。

### Q 子育て(家事・育児)に関して、 負担に思うことは何ですか？

複数回答可

子育てに出費がかさむ	55.6%
自分の自由な時間が持てない	46.0%
子育てによる精神的疲れが大きい	43.1%
子育てによる身体の疲れが大きい	42.6%
子どもが病気のとき	33.0%
仕事が十分にできない	16.3%
夫婦で楽しむ(過ごす)時間がない	16.3%
負担に思うことは特にない	8.7%
子育ての大変さを身近な人が理解してくれない	6.9%
その他	1.6%

資料：令和2年度少子化に関する国際意識調査

保護者などが感じる負担はそれぞれ異なりますが、増加する虐待件数や子どもの貧困などの問題もあることから、子育てを社会全体で支える必要性が高まっています。このような背景の下、本市および関係団体は全力で「こどもたち」を応援することを宣言しました。

## ～こどもまんなか 応援サポーター宣言～

子どもや子育て中の皆さんが気兼ねなく支援制度やサービスを利用できるよう、あらゆる場で、年齢・性別を問わず全ての人が、子育てを応援する社会の実現を目指して取り組んでいます。



こども部(左から)  
甲斐 柚花 技師、田原 堇 技師



のぞみ さく  
小牧 希美さん、桜久さん

います。これらの現状を踏まえながら、本市では、育児や保育に関する経済的負担や仕事との両立による時間的・精神的負担の軽減を図るための※支援を行っています。

※本市の子育て支援策の詳細は、本紙10月号で特集。合わせて一読ください

また、市内では子育て支援センターや子育てサークル、子育て支援団体など、子育て世代に寄り添った活動も活発に行われています。

支援が充実する一方で、子育てに負担を感じながらも周りに頼ることに躊躇し

て、助けを求める一歩を踏み出せない人もいる現状があります。

今回の特集は、子育て期間中で特に負担が大きいといわれる乳幼児期に焦点を当て、当事者や支援団体の声を聞き、専門家にインタビューを行いました。本特集により、子育て中の人もそうでない人も現状を知ってもらい、地域全体で子どもを育てていくために自分に何ができるか考えるきっかけになることを願っています。

◎問い合わせ 秘書広報課  
☎ 23 1 3 1 7 4



# 子育てを

# 応援する

# 人たちがいます

市内には、子育てを応援する施設やサークル、団体などが数多くあります。「全力でパパやママをサポートしたい」思いを共にする皆さんに話を聞きました。



子育て世代活動支援センター ぶれびか  
(子育て支援センター)  
センター長 児玉 恵子 さん

利用者の皆さんが  
甘えられる場所として—

平成30年4月に中心市街地中核施設<sup>※</sup>Valimall<sup>※</sup>内に開設した子育て世代活動支援センター「ぶれびか」。今年9月には来館者が40万人に達するなど、子育て世代の「憩いの場」として親しまれています。

「利用者さんが、少しでも甘えられる時間を過ごせるように」と語るのは、センター長として尽力している児玉恵子さん。利用者から「家族にも話せない悩み事が相談できる」ほどの信頼が寄せられるまで、親身に寄り添ってきました。子育ての悩みはミルクや睡眠、トイレ、保育園・幼稚園の選択など、多岐にわたります。

す。児玉さんは「一人で抱え込まず、職員や他の利用者さんと共有して、少しでも楽になってほしい」と訴えます。

一方で、児玉さんは「子育て支援施設などを利用しない人が困難に直面した際に、支援の手が届きづらい可能性がある」と危惧します。ぶれびかでは初めての利用者にも気軽に来館してほしいと、未利用者の子育て世帯を対象にした行事などの取り組みを始めました。「ぶれびかには、寄りかかってもいい場所」と語る児玉さん。柔和な笑顔に安心感がありました。

☎ 36-5858



ほっとサロン〜子どもにもママにもやさしい時間を〜  
小林 隆子 さん

## ポジティブな気持ちで 育児ができるお手伝いを—

自身の子育て中に、友人と育児の情報交換をする貴重な時間でも、子どもが騒ぐと周囲の目が気になってしまう状況に窮屈さを感じ「仕切られたスペースで気兼ねなく話ができる居場所を作りたい」との思いで、本団体を設立しました。

活動は月2回程度、市内の各会場で、親子体操やみそづくりなど、利用してみたくなる講座を企画し開催。市外から転入してきた人も気軽に参加できるようSNSで情報発信し、オンラインで申し込みができるウェブサイトも運営しています。

子育て奮闘中は自信をなくすことも多いですが、活動に参加した人がスタッフや他の利用者さんとの何気ない会話で、今の自分を肯定するきっかけにしてほしいと思っています。設立して10年、利用者をはじめ“想い”に共鳴した人から「自分の地区でも同じような場所を作りたい」と相談されることもあり、優しさが社会に循環しているようでうれしく思います。



☎ 090-8357-0043 (小林)



子育てサロンあいあい  
本郷 真基 さん

## みんなで話をすることで 心が開放される場所を—

助産師や心理士、保育士などが専門性や子育て経験を生かし、アットホームな雰囲気ですべての保護者や子どもの成長に寄り添った活動を行っています。

活動は週2回、県営都北団地集会所を開放し、親子が好きな時間に来て遊んだり、ランチ会や勉強会などのイベントに参加したり、利用者同士交流しながらも思い思い自由に過ごせるようにしていて、スタッフは専門的な相談やケアにも応じています。

子どもが小さいうちは、家に閉じこもりがちになり孤独を感じてしまうこともあります。利用者さんの中には「大人と話せるのがうれしい」「思い切って来てみたら子育てが楽になった」と喜ぶ人もいて、スタッフや他の利用者さんと話することで心が軽くなっていく様子を見るとうれしくなります。話すのが苦手な人や心や身体が辛い人のために、電話相談にも応じています。助け合いながら、一緒に楽しく子育てしましょう。



☎ 090-9781-5327 (本郷)



助産師による子育て応援団「五華」  
(左から)瀨松 美保 さん/  
上原 えりこ さん/西迫 佳恵 さん

## いろいろな人と つながり、みんなで子育て

約10年前、「一人で悩んでいるママに寄り添い、育児の不安を軽減したい」との思いから助産師5人で本団体を結成し、本業との“二足のわらじ”で育児サークルの活動を始めました。今では、栄養士や保育士、理学療法士などの皆さんからも取り組みの趣旨に賛同を得て、地域ぐるみで専門性を生かした育児支援を行うとともに、仲間づくりの場としても喜んでもらっていると感じています。

活動は月に1回、赤ちゃんと一緒に楽しめる音楽会や親子コミュニケーション講座、産後ケア、育児相談、親子遊びなどを市内の各会場で開催。また、音楽家や歯科衛生士などの利用者さんが自らの専門性を生かした講座を行うなど、活動の幅が広がっています。育児中の不安や悩み、健康管理、家族のことなどの相談から、誰かの話に耳を傾けるだけなど、「五華」での過ごし方は人それぞれ。みんなで輪になって子育てしましょう。



☎ 090-5674-3118 (上原)



### 子育てしやすい未来に向けて

南九州大学人間発達学部子ども教育学科4年  
(左から)清原 綾乃さん、佐藤 美咲さん、  
桐野 恋歌さん

大学で「こどもまんなか都城」をテーマに、子育てしやすい未来を作るためのアイデアを考えてきました。デジタル技術を活用することで、今より気兼ねなく子育てで支援を受けることができると思います。卒業後は、生まれ育った都城で子どもや保護者に寄り添える児童指導員や保育士になりたいです。



### ママ友の共感が 支えです

川辺 佳奈子さん  
(一晴さん・6カ月)

埼玉から移住し初めての育児で不安もありましたが、ふれびか会で出会った先輩ママや同じ月齢の赤ちゃんがいるママと悩みを共有して、気分転換しています。

## みやこのじょうの 子育て事情は？

子育て中の皆さんや子育ての先輩などにインタビューを行いました。子育てに関する考え方も多様化する昨今、幅広い人たちの声を聞いてみませんか。



### 参加することでつながる人の輪

谷川 梓さん(斗哉さん・8カ月)

大阪から移住し、子育てに不安でしたが、近所の保育園が開く相談会で子育てサークルの活動を知りました。参加してみると、知り合いが増えるだけでなく、スタッフや利用者さんと話すことで息抜きや情報交換の場にもなっているので、いろんな人に紹介しています。



### まちの人の優しい声掛けに救われています

小牧 祐介さん・希美さん(桜史郎さん・2歳、桜久さん・1カ月)



自己主張が激しくなる“イヤイヤ期”の長男との外出。道ですれ違う人が声を掛けてくれたり、病院の待ち時間に息子をあやしてくれたり、周囲の皆さんの心遣いを感じるたびに気持ちが楽になります。

松下 正儀 さん 霧島酒造株式会社



### 育児休暇により、子どもの成長の過程に立ち会えた

昨年12月に双子の男の子を授かりました。初めての子育てで双子を育てることに対し夫婦ともに大きな不安があったことや、育休取得経験がある先輩男性社員の後押しもあり、思い切って“半年間”の育児休暇を取得しました。成長の早い

新生児期。育児休暇のおかげで息子たちが初めてハイハイやおすわりをする瞬間に立ち会う“かけがえのない経験”ができました。子育ては毎日が慌ただしく睡眠時間が取れないこともあり苦労も多いですが、夫婦で頑張っています。



### 大家族で楽しく子育て

川畑 清香さん・文太さん(依都さん・1歳)

ほか家族の皆さん

祖父母の跡を継ぎ、和牛農家をしています。日頃から両親や祖父母がそばで子育てを支えてくれる安心感は、大家族ならではのです。また、時には和牛ヘルパーに牛の世話をお願いして家族旅行なども楽しんでいます。

### 安心して子育てできる職場環境

宮原 玲奈さん

(紅蘭さん・9歳、蒼恋さん・6歳、瑠杏さん・4歳)

育児や介護など誰しも大変な時期がありますが、互いに仕事をフォローし合える職場なので安心して子育てができています。誰かが大変な時は私も支える側になって恩返ししたいです。



### 安心して利用できる場所がある

竹下 歩さん(芭さん・2歳、旺さん・1歳)

ぷれぴかには赤ちゃんコーナーがあるので、上の子が乳児のときから安心して利用しています。先生たちに下の子を見てもらっている間、上の子とゆっくり接する時間を作れるのでありがたいです。

### 愛情に限度はありません 内山 奈々江さん(孫さんら)

職場で親しくしていた子たちがママになったことがきっかけで、仕事と子育ての両立を何とかサポートしたいと思いました。今では悩みを聴いたり、外出時には一時的に子どもを預かったり、実の娘や孫と同じようにかわいがっています。



藤高 未紗 さん 株式会社フジタデザイン



### 子どもたちの成長と仕事の成功、共に歩む

10数年前、離婚を機に働いていた会社を辞めて宮崎市内のデザイン学校に通い始めました。当時、子どもは3歳と1歳でしたが、両親や周囲の協力があって挑戦できたことが今につながっているのので恩返ししていきたいです。現在は会社

の代表としてスタッフ8人を率いる立場。仕事に励みながら子どもとの時間を大切にしてきた経験から、休みを取りやすい社風やリモートワークができる体制で、スタッフが家族や自分の時間を大事にしながらか働けるようにしています。

# 子育ての輪を広げる――

時代とともに変化する家族の形や子育てのスタイル。正解が無いからこそ誰もが迷い悩むのが「子育て」なのかもしれません。この時代の子育てに必要な視点とはどのようなものなのでしょうか。それぞれの立場から子育てに向き合う2人にインタビューを行いました。

## 支え合って助け合って子育て

家族形態が多様化し、家庭ごとに支援ニーズが異なる現代では、子どもやその家庭と周りにいる人たちがつながり、必要な時に必要な支援へ手が届くことが求められます。一方で、支援する側とされる側が二極化し、支援する側が負担を感じたり、支援される側が心苦しさを感じたりすることのない社会をつくっていく視点も必要です。

子育てが大変なときは、行政や地域の支援を頼るのはもちろんですが、パートナーや家族とお互いの状況や子育てについての価値観を話し合うことも大切です。仕事などさまざまな事情で子どもと接する時間が十分に取れないこ

とに負い目を感じる人もいますが、その必要はありません。大切なのは一緒にいる時間の長さではなく過ごし方です。子どもは親をよく見ていますから、向き合っていれば思いは伝わります。同時に、保育園などの先生や地域の人など親以外の大人とつながることでも子どもは充足感を得られます。

幼少期の家族や社会の在り方は、大人になったときの考え方や価値観の形成に大きく影響を与えます。次の世代のためにも、子どもたちの目に映る家族像・社会像がより良いものであるようにまち全体で子育てに取り組んでいきましょう。



南九州大学人間発達学部  
子ども教育学科准教授  
藤本 朋美 さん



相愛保育園  
園長  
高木 かおる さん

## 「子育て」は個も育てる 一緒に成長しましょう

かつては「名付け親」「育ての親」などと呼ばれる人が地域にいて、みんな子どもを育てる雰囲気がありましたが、現代ではそれが希薄になっているように感じます。

一方で、働きながら子育てをする保護者にとっては、時代とともにさまざまな支援サービスが充実してきました。ただし保護者目線のみの施策ではなく、子ども目線で、子どもの幸せを願う視点の施策になっているかが重要だと考えています。子育てでは、何ごととも「子どもの幸せ」という軸がぶれてはいけません。ただ、子育ての免許や資格なんて誰も持っていませんし、マニユア

ルもありません。子育ては、子どもの成長を願い育てながらも、保護者自身の個の成長でもあります。

また、子育てをしている当事者だけでなく、子育てをしていない人も「自分には無関係」ではなく、子どもや子育て世帯のことを「知ろう」とすることが大切です。自ら知ろうとすることで「気づき」が生まれ、それが広がることで少しずつ社会は変わっていきます。こども家庭庁が発足し「こどもまんなか社会」がうたわれる今、子どもや子育て世帯に対して温かいまなざしが社会全体に広がるようにみんなで考えてみませんか。



①ぶれびか、②山之口地域子育て支援センター、③東部地域子育て支援センター エンゼル、④⑤保健センター

市では、Mallmall内にある保健センターで乳幼児健康診査などを実施するとともに、市内各地区にある子育て支援センターでのサポートやファミリー・サポート・センター、病児・病後児保育の利用助成などを行っています。それぞれに合ったサービスをぜひ活用ください。



保健センター  
井上 志保 副課長

最近、赤ちゃん健康相談への父親の参加率が高まるなど、育児に対する意識の変化を実感しています。一方で、子育てにさまざまな選択肢があるが故に、迷いや不安を抱えることもあるかと思います。保健センターでは産前・産後サポートなど、各家庭の状況に応じた子育て支援に取り組んでいます。

☎保健センター ☎36-5661

### ●子育て支援センター

親子の交流や子育て相談、催しなどを通して子育てを支援する施設。本紙では、毎月の行事などを「子育て支援センター 今月のオススメ行事」で紹介。今月は17ページに掲載しています。



### ●ファミリー・サポート・センター

子どもの送迎や預かりなどを行う事業。市が利用料の一部を助成していて、利用会員数・活動件数ともに年々増加しています。



### ●病児・病後児保育

体調不良の子どもを保護者が就労などで保育できない際に、一時的に保育する制度。市では、今年10月から利用料の助成を開始しました。

※子育て関連サービスについて詳しくは、都城市子育て応援総合サイト「はびみやこんじょ」を確認ください



思いよ届け  
全ての人が子育てを  
応援するまちに――

子育てに迷った時。ただ誰かに話を聞いてもらいたい時。このまちにはたくさんの居場所とたくさんの味方がいます。一歩踏み出してみませんか。

もっと周りの人を頼ってみませんか。

子どもの一番近くにいるあなたが笑顔でいられること。それがこのまちの願いです。

あなたの周りに、子育て中の人はいませんか。

まずは、目の前にいる誰かに手を差し伸べてみませんか。

あなたの優しさが誰かを笑顔にしていく。そんなまを一緒に作りませんか。

未来を担う子どもたちは、このまちの「宝」。どうか、私たち一人一人の優しさで子どもたちの笑顔を守るまちになりますように。

# 「共に働く」を当たり前

～障がいのある人もない人も自分らしく働ける社会へ～

生活のために仕事に就くこと。やりがいやつながりを求めて働くこと。そんな当然の自由が誰にとっても当たり前な社会になるために取り組む人たちがいます。そこにあるのは、認め合うこととほんの少しの思いやり。「障がい」という言葉で壁をつくらなくて——誰にだって得意不得意があるように、障がいがあることもそれと同じではないでしょうか。

## ご存知ですか 障害者雇用の現状

「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、従業員43・5人以上の規模の事業主は、雇用する労働者全体の数に「障害者雇用率」（民間企業は2・3割）を掛けた数以上の障がい者を雇用する義務があります。厚生労働省の「障害者雇用状況」によると、民間企業で雇用される障がい者の数は令和4年度で19年連続過去最高を更新している一方で、法定雇用率未達成の企業の半数以上が、雇用数ゼロの実態も見られています。

このような中、今年1月には障害者法定雇用率が令和6年から2・5割、令和8年から2・7割と段階的に引き上げられることが決定していて、障害者雇用は今後ますます社会全体で取り組むべき課題となります。

一方で、都城管内の実雇用率は上昇傾向にあり、令和4年度は2・75割で、県や国の実雇用率を上回っています。この背景には、今回紹介する障害者雇用に積極的な企業があることに加え、障がい者から相談を受け、

## 多様性を認め合う企業風土

当社は、障がいがある人から「徒歩や自転車で通勤できる自宅近隣で働きたい」という声を聞き、地域に貢献したい思いで障害者雇用を進めてきました。現在では障がいのある9人の社員が勤務しています。

障がいの有無で業務を区別することはなく、面接や実習を踏まえて適正を判断しています。障がいのある社員の所属長は本人の特性や就労上留意すべきことを把握していますが、同僚へ周知するかは本人の意思を尊重しています。一方で、仕事の定着支援が必要な場合もあります。仕事や私生活の悩みを早期に解決できるよう、本人や当社の人事担当者のほかにグループホームや支援センターの担当者にも同席してもらい、月に一度面談を行っています。

また、障がい者の就労をサポートする人を対象に工場見学も実施していて、業務内容の理解を深めてもらう機会を作っています。

どんな人にも得意不得意があるように、障がいがあることも個性の一つです。悩みを解決したり目標を達成したりしながら仕事を続けることは、本人の自信を養うことにつながります。長く働き続けられる支援体制を大切にしています。

当社では、全社員で「人として」あるべき姿を共に考え、あいさつや返事など社会人の基本となる行動を徹底しています。これらの継続的な取り組みが、多様性を尊重し、分け隔てなく人と接する企業風土の醸成に結びついているのだと思います。



持永木材株式会社  
総務部課長

瀬之口 秀幸 さん

### 会社概要

#### ■ 事業内容

木材卸売、建材・住宅設備機器販売 など

#### ■ 従業員数

120人

(令和5年10月現在)



みやこのじょう障害者就業・生活支援センターセンター長

橋口 敬司 さん

## 「働きたい」気持ちをつなぐ

当センターには、さまざまな障がいのある人が「収入を得たい」「社会とつながりたい」思いで相談に来られます。このような思いにしっかりと応えるために、私たちは面談での\*アセスメントを大事にしている、就労後も安心して長く働くために何ができるかを本人と話し合い、切れ目のない支援を行うよう心掛けています。

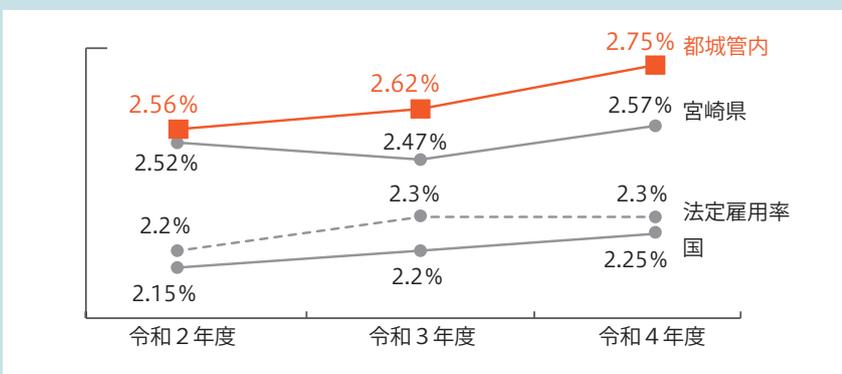
また、障害者雇用率の引き上げに伴い、

企業も障がいがある人を雇用する際や継続雇用するための配慮について考える機会が増えていて、当センターの相談件数は増加しています。

都城圏域は、就労支援関係機関が緊密に連携できている地域です。障がいがあることで就職の不安を抱えている人は、まずご相談ください。

\*相談者の生活や困りごとを把握・情報収集し分析すること

☎22-9991



### ●障害者実雇用率の推移

◎問い合わせ 秘書広報課  
☎23-3174

企業を紹介するハローワークやサポートするみやこのじょう障害者就業・生活支援センターも大きな役割を果たしています。この機会に障がい者と共に取り組んで考えてみませんか。



株式会社ダンロップゴルフクラブ 業務部人事総務グループ主任

福重 亮 さん

## 仕事を通じて共に成長したい

現在、当社では身体障がいや精神障がいなどさまざまな障がいがある社員6人が製造部門で働いています。

これまで、ハローワークが主催する「障がい者ふれあい面接会」で就職相談を受けたり、職場見学を受け入れたりしながら障害者雇用を進めてきました。その積み重ねにより、障害者就業・生活支援センターやハローワークなど関係機関の担当者に当社の業務内容を把握してもらうことができ、相談者の適性を見てつないでもらえる横の連携が生まれてきたと感じています。

障がい者であっても苦手な部分を取り除いてしまえば健常者と一緒で、本人の特性と業務内容が合致すれば会社にとって大きな戦力となります。とはいえ特性のある社員たちなので、行き詰

まった時には一緒に解決策を考えたり、励ましたりしています。大変なことのようには聞こえるかもしれませんが、その都度必要な対応をしているだけで特別扱いをしているとは思っていません。周囲のアドバイスや協力をもらいながら、1人の社会人として成長していくという点では、みんな一緒です。



生産部製造課 平原 翔 さん

発達障がいがある平原さんは、「悩んだ時は会社や同僚に相談しています。健康で長く働きたい」と笑顔を見せます。

### 会社概要

- 事業内容  
ゴルフクラブ製造
- 従業員数  
246人  
(令和5年10月現在)

# 帰っておいでよ、都城へ!

本市への移住者は年々増加傾向で、昨年度は過去最高の435人が移住。また、今年度は4月から10月までの移住者数は1041人となっていて、昨年度を超える多くの移住者を迎えています。今回は、移住までの6つのステップを紹介します。

◎問い合わせ 移住・定住サポートセンター ☎23-2542

## Step.3

### 必ず「移住相談登録」を

市の移住支援制度を活用するには、転入前に「移住相談登録」が必要です。まずは、専用フォームから登録ください。



忘れずに!



## Step.1

### 移住の目的・将来像を明確に

まずは移住の目的や条件を整理し、理想の暮らしには何が大切なのかを具体的にイメージして、新生活を共にする家族やパートナーとじっくり相談しましょう。

相談する中で、移住への新たなイメージが湧いてくるかもしれません。



## Step.2

### 特設サイトで情報を収集

生活環境や仕事事情などをインターネットで情報収集!市の移住・定住特設サイトでは、各種支援制度や移住者の声、求人企業など、さまざまな情報を紹介しています。ぜひご覧ください。



私たちがサポートします!



移住・定住サポートセンターの職員たち

大学4年間で毎月5万円の貸与を受けた人が毎年24万円ずつを10年間で返還する場合の例

市の支援額  
**120万円**

(年24万円の半額×10年間)

自己負担額  
**120万円**

**半額!**

奨学金

(返還する額)

**240万円**

(5万円/月×4年間)

## 奨学金返還支援 補助金

本市出身の若者の  
地元企業就職を応援!

市では、奨学金の貸与を受けて大学などに進学した本市出身者が、本市の対象企業に就職した場合、返還した奨学金の半額を支援しています。



バーグかつ専門店  
「ふくの家」店主  
ほんべ まりあ  
本部 麻梨愛 さん

幼少期から自ら事業を行うことに対する憧れとともに、家族で過ごしたなじみの店の味を残したい思いで東京からUターンしました。地元に戻ることに迷いもありましたが、商工団体や市移住担当の皆さんの親身な助言やサポートが決心する決め手の一つになりました。地域の皆さんに愛される“交流の場”となるようなお店に育てていきたいです。

## Step.4

### 仕事を探している人と 求人企業をつなぎます

移住・定住サポートセンターには雇用相談の専門職員がいて、移住希望者で仕事を探している人を対象に無料職業紹介を実施。市内の企業情報の案内や移住希望者と企業とのマッチングをサポートしています。サポートを受けたい人は、専用フォームから登録ください。



移住・雇用促進プロモーター  
長沢 章浩 さん  
※23ページに紹介記事あり

気軽に  
相談ください！

## Step.6

### 引越し! 給付金申請も忘れずに

住まいや仕事が決まったら、ついに引越し。移住応援給付金は、転入してから3カ月以上1年以内が申請期間となります(転入後に就職した場合は、3カ月在籍してから申請)。要件など詳しくは、特設サイトを確認ください。



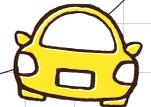
## Step.5

### 「お試し」で都城へ行こう

市では、移住を目的に、住まいや仕事探し(面接なども含む)で本市を訪れる人、本市での生活を体験したい移住希望者に対し、宿泊費とレンタカー利用料の一部を補助しています。



移住前に  
体験!



- **対象** 本市に住民登録を有し、市の定める要件を全て満たした令和3年4月以降に対象企業に就職した人
- **支援額** 返還額の2分の1  
※上限は年間12万円。貸与を受けた年数に応じて総額の上限あり
- **その他** 要件など詳しくは、特設サイトを  
確認ください



### まずは体験! 地元インターンシップ

インターンシップを受け入れている市内の企業を、市ホームページで紹介しています。自分が興味のある企業を探して参加してみよう!



### 参加費用で悩んでいる人に:

### インターンシップ参加者の 交通費・宿泊費を助成!

市内企業が実施するインターンシップの参加に要した費用について、最大2万5千円助成します。





催し

冬の大幡山登山

- 日時 12月17日(日) 9時～15時
- 集合場所 ひなもりキャンプ場登山者駐車場(小林市細野)
- ※8時30分集合
- 対象 小学生以上
- ※小学生は保護者同伴
- 定員 30人 ※申し込み順
- 費用 千円(保険・ガイド料含む)
- ※中学生以下300円
- 持参物 登山に適した服装で、雨具や水筒、弁当などを持参
- 申込 12月15日(金)までにそお・みやこのじょジオガイドクラブ(宮川)
- ☎090-3797-3845

モンゴルまつり(無料)

- 民族衣装「デール」の試着やモンゴル料理など、モンゴルの文化を体験してみませんか。
- 日時 12月17日(日) 12時～16時
- 場所 Mallmallまちなか広場
- ☎23-22295



アナログ・レコード倶楽部 Christmas編(無料)

- デジタルでは味わえない、手間をかけて音楽を楽しむひととき。夜のホールでゆったりとクリスマスムードに浸りませんか。
- 日時 12月22日(金) 18時30分～20時
- 場所 総合文化ホール
- ☎23-7140



「お城で新春」イベント(無料)

- 館内ホールのプロジェクトを使ったクイズイベントや芝生広場で日本の遊び体験を行います。
- 日程 1月7日(日)
- 場所 都城歴史資料館
- 対象・定員 小学1～3年生 24人、小学4・5年生 24人
- 申込 12月22日(金)までに文化財課
- ☎23-9547

都城広域定住自立圏構想協議会事業 道の駅・物産館周遊デジタルスタンプリー(無料)

対象店舗を回って、道の駅・物産

館商品を手に入れませんか。

- 期間 1月31日(水)まで
- 対象 道の駅都城N<sub>i</sub>Q<sub>u</sub>L<sub>L</sub>、道の駅山之口、星の駅たかざき、三股町物産館よかもんや、道の駅すえよし、道の駅おすみ弥五郎伝説の里、道の駅たからべ、道の駅松山やちくふるさと村、志布志市特産品販売所港湾通り
- ※詳しくは、市ホームページを確認ください
- ☎23-7161



講座・教室

健康ライフ教室(無料)

- 管理栄養士と野菜の摂取量や上手な取り方を学びませんか。
- 日時 12月17日(日) 10時～11時30分
- 場所 まちなか交流センター
- 定員 40人 ※申し込み順
- 申込 マイナポータル ぴったりサービス、電話、または健康課
- ☎23-2765



マイナポータル ぴったりサービス

宮崎大学医学部市民公開講座

脳卒中のはなし(無料)

- 日時 12月17日(日) 14時～16時
- 場所 総合文化ホール

内容・講師

- ①脳梗塞について 都城市郡医師会病院 杉本哲朗脳神経外科部長
- ②脳出血・くも膜下出血について 宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野 松元孝助教
- ③脳卒中の予防について 潤和会記念病院 上原久生副院長・脳神経センター長
- ④脳卒中循環器病対策基本法について 宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野 大田元講師

※申し込み不要

- 申込 宮崎大学医学部臨床神経科学講座 脳神経外科学分野
- ☎0985-85-3128

おしゃべりがんサロン ピピナス(無料)

- 管理栄養士が、がん治療中の食事のサポートについて話します。
- 日時 12月21日(木) 13時30分～14時30分
- 場所 都城医療センター
- 対象 がん患者および家族など ※要申し込み
- 申込 都城医療センター内がん相談支援センター
- ☎0120-411-329



申は申し込み、問は問い合わせ

### 子育て支援センター 今月のオススメ行事



※その他の行事は、子育て支援センターのホームページでも確認できます

#### 都城市子育て世代活動支援センター(ぶれびか) ☎36-5858

マタニティの会 あかちゃんのおもちゃ作り  
●日時 1/10(水) 14時～15時30分  
●定員 5人 ※申し込み順

#### 山之口地域子育て支援センター ☎57-3298

0歳の赤ちゃんroom  
●日時 12/21(木) 10時～12時

#### 山田地域子育て支援センター ☎64-3171

フェルトでお弁当作り  
●日時 1/4(木)～31(水) 10時～15時  
※土・日曜日、祝日を除く。要申し込み。材料費あり

#### 東部地域子育て支援センター エンゼル ☎26-9587

クリスマスあそび  
●日時 12/18(月) 10時30分～11時30分  
●定員 10組 ※申し込み順

#### 高崎地域子育て支援センター たんぽぽ ☎62-0027

正月用生け花を作ろう  
●日時 12/26(火) 10時30分～11時30分  
●定員 10組 ※申し込み順

※小雨決行  
●日時 12月23日(土) 10時～16時  
●場所 Mallmallまちなか広場、まちなか交流センター、未来創造ステーション  
●内容 ソーラーバッチ親子製作教室、展示・体験コーナー、アンケート抽選会 など

### 環境まつり概要

☎23-2130

「ずっと暮らしたい都城」の実現のために、環境を守る身近な取り組みを楽しく学んでみませんか。  
◎問い合わせ 環境政策課

## 環境まつり

### Interview



環境まつり実行委員長  
ゆうどう  
有働 隆裕 さん

今年3月に都城市がゼロカーボンシティ宣言を行ったことを受け、今年度は「カーボンニュートラル」をテーマに開催します。都城市の豊かな環境を守るため、市民の皆さんが環境について楽しみながら学ぶことのできるイベントを企画しています。ぜひご家族やご友人と来場ください。

冬のお風呂は危険がいっぱい

## ヒートショック 対策のポイント

◎問い合わせ  
健康課 ☎23-2765

### 1 こんな時は 入浴を避けて

- 体調が悪い時
- お酒を飲んだ時
- 食事の直後
- 血圧降下剤、安定剤、睡眠薬服用後
- 早朝



### 2 お湯の温度は 41度以下に

熱いお湯は血圧を上昇させます。



### 3 脱衣所と浴室の 温度差に注意

脱衣所には暖房機を置き、浴室は浴槽のふたを開け、床をシャワーで暖めましょう。



### 4 入浴前後は 十分な水分補給を

入浴すると発汗や利尿作用が活発になります。



### 5 一言かけてから浴室へ 家族は頻繁に声かけを

異常があった時に、早めに気づくことができます。



### 6 入浴前はかけ湯を

足や腰などからお湯をかけ体を徐々に慣らしましょう。



### 7 浴槽のふたを 目の前に置き半身浴

- もしもの時ふたに寄りかかることができます。
- 半身浴は心臓への負担を軽くします。



### 8 浴槽から上がる時は ゆっくりと

急に立ち上がると血圧が低下し、立ちくらみやすくなります。





講座・教室

都城地域高等職業訓練校

●科目・日時・受講料・開講日

洋裁科

①毎週木曜日(全20回) 9時30分～15時30分、②隔週土曜日(全12回) 9時～12時30分

①4万円、②2万円

①1/11(木)、②1/13(土)  
※定員 ①3人、②5人

手編み科(全20回)

毎週火曜日 10時～15時  
2万5千円 1/16(火)

着付け科(3カ月)

毎週木曜日 ①10時～12時、②13時～15時、③19時～21時  
1万1千円 1/11(木)

フラワーアレンジメント科(6カ月)

①隔週金曜日、②隔週土曜日 9時～12時 2万1千円  
①1/12(金)、②1/13(土)

パソコン入門(基本操作・入力)(全6回)

①毎週月・木曜日、②毎週土曜日  
①19時～21時、②10時～12時 ①②  
1万3千円 ①1/11(木)、②1/13(土)

※①②5人以上で開講

エクセル基礎講座(全6回)

毎週月・木曜日 19時～21時  
1万3千円 2/5(月)  
※5人以上で開講

●申込 各開講日の10日前までに都城地域高等職業訓練校 ☎23-2316

日本語講座(初級・全10回)

●日時 1月14日(日)・21日(日)・28日(日)、2月4日(日)・18日(日)・25日(日)、3月10日(日)・17日(日)・24日(日)・31日(日) 13時～14時30分

●場所 総合文化ホール

●対象 日本語を勉強したことのない外国人住民

●定員 5人程度 ※申し込み多数の場合は抽選

●費用 千円(教科書代)

●申込 12月25日(月)までに電話またはメールで国際化推進室

☎23-2295

intl@city.miyakononojio.miyazaki.jp

ステップ運動教室(無料)

心肺機能の向上や足腰の筋力強化などが期待できる運動教室です。

●対象・日時・定員

経験者

1/18(木)、2/15(木)、3/14(木) 午前の部: 9時30分～11時30分 午後の部: 13時45分～15時30分 各20人

初心者

2/15(木) 9時～9時30分 10人

●場所 コミュニティセンター

●持参物 タオルや飲み物、運動のできる服装、運動靴

※詳しくは、市ホームページを確認ください



●申込 開催日の前日までに健康課

☎23-2765



年末年始のごみなどの収集

可燃(燃やせるごみ)・資源ごみ収集日 ※不燃(燃やせないごみ)の収集はありません

収集地域	12/28 (木)	12/29 (金)	12/30(土)～1/3(水)	1/4 (木)	1/5 (金)
本庁管内	月・木曜日	可燃	収集なし	可燃	
	火・金曜日			可燃	
資源ごみ	横市沖水	志和池中郷		小松原妻ヶ丘	姫城
総合支所管内	山之口	可燃		可燃	
	高城	可燃		可燃	資源2 (第9～20自治公民館)
	山田	可燃	可燃		
	高崎		可燃		可燃

☎環境業務課 ☎24-5560 ※24時間ごみ収集情報 ☎22-5374

施設への直接搬入できる日

【受入時間】 8時30分～16時30分(12時～13時を除く) ○開設 ×閉設

施設	12/28 (木)	12/29 (金)	12/30 (土)	12/31(日)～1/3(水)	1/4 (木)	1/5 (金)
クリーンセンター	○	○	○	×	○	○
リサイクルプラザ	○	○	○	×	○	○
一般廃棄物最終処分場	×	×	○	×	×	×

テレビ番組の案内

◆BTVケーブルテレビ(デジタル111ch) 「みやこんじょジャーナル」 ※毎回10分間放送  
①6:50～ ②11:50～ ③16:50～ ④20:50～ ⑤22:50～



申は申し込み、問は問い合わせ

NPOのイベント情報



※詳しくは、市ホームページを確認ください

シエロコモ!!シニア対象運動トレーニング&レクリエーション ※要予約

- 日時 12/7(木)・21(木) 10時～11時
- 場所 ウェルネス交流プラザ
- 申問 都城スポーツクラブシエロ(今城)  
☎090-3410-2845

地域食堂 イロトリドリ ※要予約(テイクアウト可)

- 日時 12/16(土) 11時～13時
- 場所 NPO法人あした事務所隣(下長飯町669-5)
- 申問 あした(池崎) ☎70-0190

地域食堂「おひさま広場」 ※要予約

- 日時 12/17(日) 11時～13時
- 場所 都原児童センター(都原町37-2)
- 申問 子育てネットおひさまとはらっぱ(岡本)  
☎080-6411-8441



※地域食堂：食を通した子どもや高齢者の居場所



お知らせ

成人記念ロードレース大会に伴い車両規制(進入禁止)を行います

- 日時 1月14(日) 9時30分～11時30分

- ファミリリー・サポート・センター 援助会員養成講座(無料・全6回)
- 日時 1月22日(月)・29日(月)、2月15日(木)・19日(月)・26日(月)、3月5日(火)(予定) 10時～16時
- 場所 総合社会福祉センターほか
- 定員 30人 ※要申し込み
- 申問 1月17日(水)までに都城市ファミリリー・サポート・センター  
☎26-3810

- 規制区間 都城運動公園(佐々木スポーツ前)～広原五差路
- 申問 スポーツ政策課 ☎23-9546
- 大阪・関西万博の前売チケットの販売を開始しました
- 150カ国を超える国や地域などが参加する本イベント。多種多様なパビリオンなどを通じ、一足先に未来を体感してみませんか。
- 開催期間 令和7年4月13日(日)～10月13日(月)
- 開催場所 大阪・夢洲<sup>ゆめしま</sup>
- 開場場所 大阪・夢洲
- 開チケット購入は、2025年日本国際博覧会協会ウェブサイトを確認ください



し尿収集

12月22日(金)受付分まで年内に収集

12/29(金)～31(日)	緊急に備え、当番が待機
1/1(月)・2(火)	休業
1/3(水)	緊急に備え、当番が待機
1/4(木)	通常どおり収集

申問(株)都城北諸地区清掃公社 ☎38-0234

市道の動物の死骸収集

【収集時間】8時30分～17時15分

12/30(土)～1/3(水)	(株)エコロ ☎090-6295-7752
-----------------	--------------------------

市道以外の動物の死骸収集

国道10号	国土交通省 ☎0985-69-3697
国道10号以外の国道	都城土木事務所 ☎23-4516
県道	

施設への直接搬入の処分料金

施設	一般家庭	処分料金(税込み)	問い合わせ
クリーンセンター	燃やせるごみ、燃やせる粗大ごみ	1回につき50kgまでごとに250円 犬・猫死体1体につき500円	☎45-6677
リサイクルプラザ	燃やせないごみ、資源ごみ、燃やせない粗大ごみ	1回につき300kg以下無料 ※20kg超過ごとに110円	☎36-3900
一般廃棄物最終処分場	埋め立てごみ(がれき・焼却灰など)		☎36-3653

テレビ番組の案内

◆MRTテレビ(デジタル6ch)「幸せ上々みやこのじょう」 毎週水曜日 18:55～19:00



お知らせ

副市長人事

10月31日付けでの児玉宏紀副市長(総括担当)の辞職に伴い、11月1日付けで吉永利広副市長(事業担当)が、副市長(総括担当)兼副市長(事業担当)に就任しました。

副職員課 ☎23-2119

対策ください！水道管の凍結

気温がマイナス4度以下のときや、最低気温が氷点下の日が続いたときなどはご注意ください。

●対策法

- 露出している水道管に保温材を巻き、濡れないようにビニールテープを巻く
- 冬場のみメーターボックスに保温材を入れる
- 飲料水や生活用水を最低3日分は確保する
- 水道管が破裂したときはメーターボックスの中にある止水栓を時計回りに閉め、指定給水工事店へ修理を依頼する



※指定給水工事店は、市ホームページを確認

☎23-4810



危険ブロック塀等除却促進補助事業

小学校の通学路などで、倒壊の危険性が高いブロック塀などの除却費用・建て替え費用を補助します。

●対象

- 小学校からおおむね半径500mの範囲にある道路に面している、または小学校の通学路に面している
- 道路面から高さが1.4mを超えていて、ひび割れや傾き、ぐらつきがある
- 除却する場合、道路からの高さを80cm以下にする。建て替えの場合、建築基準法に適合する構造とする
- 令和6年2月末までに工事が完了

●補助額 除却工事費および建て替え工事費の3分の2に相当する額(上限23万7千円)

※申し込み順。予算額内で終了  
 申請建築対策課 ☎23-2585

社会保険料控除証明書を発行

確定申告や住民税申告時の社会保険料控除のために使用する、国民健康保険税納付証明書や後期高齢者医療保険料納付証明書、介護保険料納付証明書を、1月中旬に発送します。

窓口で証明書の交付を受ける場合は、来られる人の写真付き本人確認書類が必要です。また、別世帯の人が窓口で交付を受ける場合は、委任状も必要です。

※委任状は、①証明書が必要な人の住所・氏名、②代理申請および受領する人の住所・氏名、③希望する納付証明書の年が記載されていれば、様式は問いません

●保険年金課 ☎23-7144

介護保険課 ☎23-2596

都城市プレミアム付スマイル商品券(第4弾)の販売・有効期限は1月31日(水)までです

商品券の買い忘れや使い忘れに注意ください。また、購入引換券記載の購入可能セット数を分割して購入することはできません。

●販売窓口 市内27郵便局 ※1月以降は、都城、イオンモール都城駅前内、鷹尾、中郷、西岳、山之口、高城町、山田、高崎郵便局

●年末年始の販売日時 都城郵便局のみ12月30日(土)9時～15時、1月2日(火)・3日(水)9時～12時30分。その他の郵便局は、12月30日(土)～1月3日(水)は休み

※イオンモール都城駅前内郵便局は、12月30日(土)まで営業していますが、土・日曜日、祝日での商品券販売は行っていません。詳しくは、市ホームページを確認ください

☎23-8078



パブリックコメント

市では、次のガイドラインの見直しや計画を策定するに当たり、広く意見を求めます。

※市ホームページにも掲載

- ① 都城市土地利用誘導ガイドライン
- ② 第5期都城市障がい者計画・第7期都城市障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画
- ③ 都城市自殺対策行動計画(第3期)
- ④ 第9期都城市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画

●提出書類 公表の場所で配布する「意見・情報提出書」を提出ください

●提出方法 住所、氏名または団体を記入し、封書で①都市計画課、②障がい福祉課、④福祉課・介護保険課(〒885-8555)へ郵送または持参。ファクスやメール、公表の場所でも提出できます。住所や氏名などの記載がない意見に対しては、市の考えを公表しない場合があります

●意見の提出期限 ①12月28日(木)、②③④1月5日(金)

●公表の場所

- ① 都市計画課、情報公開コーナー、各総合支所地域生活課、各地区市民センター
- ② 障がい福祉課、情報公開コーナー、各総合支所地域生活課、各地区市民センター、障がい者(児)基幹

■マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニで各種証明書を取得できます。(6:30～23:00)



**申**は申し込み、**問**は問い合わせ

相談支援センター

③障がい福祉課、情報公開コーナー、各総合支所地域生活課、各地区市民センター、市保健センター、高崎福祉保健センター

④福祉課、介護保険課、情報公開コーナー、各総合支所地域生活課、各地区市民センター

**申問**①都市計画課

23-22762 FAX 23-22654

toshikei@city.miyakonojo.miyazaki.jp

②障がい福祉課

23-22980 FAX 24-11188

syogaitukushi@city.miyakonojo.miyazaki.jp

④福祉課、介護保険課

福祉課

23-10963 FAX 24-11188

fukushi@city.miyakonojo.miyazaki.jp

介護保険課

23-22114 FAX 23-22143

kaigo@city.miyakonojo.miyazaki.jp



子育ての輪を広げませんか

市では、子育て中の親子

に対する情報提供を目的に、

子育てサークルや子育て支援団体の活動内容を市ホームページで紹介しています。

●要件 次のいずれかの活動を定期的に実施し、市内に主たる活動の拠

点がある子育てサークルや子育て支援団体

・子育て中の親子が交流できる場の提供および交流の促進

・子育てなどに関する相談および援助

・子育てなどに関する講習会などの実施および子育て支援に関する知識・技術向上

※子育て中の当事者が中心となって自主的に活動している団体

※ボランティアにより子育て支援活動を行っている団体

※詳しくは、市ホームページを確認ください。今月号の特集「全ての人が子育てを応援するまちに」の7ページでは市内で活動する3団体のインタビューを掲載しています



**申問**子ども政策課 23-22684



休日急病診療機関

●診療時間 9:00～18:00

※歯科は17:00まで

◎みやざき医療ナビも利用ください



みやざき医療ナビ

月日	医療機関名	電話番号
12/17 (日)	仮屋医院(内・小)	36-0521
	ゆうクリニック(内)	46-6100
	佐々木医院(内)	62-1103
	三州病院(内)	22-0230
	飯田整形外科クリニック	46-5115
	西元眼科医院	25-8888
	いわよし歯科クリニック	36-4332
12/24 (日)	柳田病院(小・内)	22-4862
	藤元総合病院(内)	22-1717
	大橋クリニック(内・消・リハ)	37-0539
	はまだクリニック(外・胃・肛)	45-2266
	江夏整形外科クリニック(整・リウ・リハ)	51-1122
	野田医院(産・婦)	24-8553
	安楽歯科医院	24-1527
12/29 (金)	政所医院(小・内)	58-2171
	瀬ノ口医院(内・消)	25-5155
	メディカルシティ東部病院(内・外)	22-2240
	野口脳神経外科(脳)	47-1800
	速見泌尿器科医院	24-8344
	西浦医院(耳鼻)	22-0715
うえくば歯科医院	52-6601	

月日	医療機関名	電話番号
12/30 (土)	志々目医院(内・小)	57-2004
	田口循環器科内科クリニック(内)	24-0600
	隅病院(内・胃)	62-1100
	たかお浜田医院(外・内)	22-8818
	池之上整形外科(整・リウ・リハ)	23-2311
	北原医院(産・婦)	22-4133
12/31 (日)	片平歯科医院	25-9300
	児玉小児科	25-5570
	村上循環器内科クリニック	25-2700
	園田光正内科医院	38-5115
	仮屋外科胃腸科医院(外・胃・内・肛)	25-7712
	よしかわクリニック(麻・整・内)	23-9384
都城こみぞ眼科	57-7722	
財部歯科医院	38-0467	

※診療機関は変更することがあります

詳しくは、テレホンサービス(医師会は☎23-5555、歯科医師会は☎25-4100)で確認ください

●休日当番薬局

12/17(日)	そうごう志和池、ひゅうが、日研、中原町
12/24(日)	東町、ふれあい庄内、みまたさくら
12/29(金)	高城、姫城、サクラ、つかさ、妻ヶ丘
12/30(土)	ハートフル、そうごうたかお、チェロ
12/31(日)	はなぐり、アート、しびた、前田町椎の木

■自治公民館に加入しましょう

# 1月は償却資産の申告月です

事業を営んでいる人(事業主)は、1月1日現在の償却資産の所有状況について申告が必要です。

◎問い合わせ 資産税課 ☎23-2124



市ホームページ

## 固定資産税の「償却資産」とは

土地や家屋以外で事業用に使われる資産のことです。事業のために使用する構築物や機械、器具、車両、備品などが償却資産に当たり、課税の対象となります。

## 対象外となる資産

自動車税や軽自動車税の対象車両や家屋として課税の対象となる資産などは対象外です。

## 申告の方法

- **申告の対象となる事業主の例**
  - ・病院や建設業、工場などを経営している
  - ・商店や飲食店、理・美容室などを経営している
  - ・農林畜産業を営んでいる
  - ・アパートや貸家、駐車場の賃貸を行っている
  - ・市内に太陽光発電設備を設置し、売電事業を行っている
- **対象となる償却資産は1月末までに全て申告ください**

事業を廃業したなどの理由で、償却資産を所有しなくなった場合も、必ず申告ください。

前年度申告者に対して市が送付する申告書に、令和6年1月1日現在の償却資産の所有状況を記入し、1月末日までに資産税課(紫色10番)、または各総合支所地域生活課、各区市民センターへ提出ください。申告書は資産税課窓口や市ホームページからも入手可能です。

## 留意事項

申告の際には、提出者の本人確認書類が必要です。詳しくは、資産税課窓口で配布している「償却資産申告の手引き」や市ホームページで確認ください。

● **申告しなかった場合**  
正当な理由のない未申告や、虚偽申告などの行為は、罰金などの罰則が科されます。

# 建物の新築などの届け出・固定資産の減額制度

建物を新築や増築、取り壊した際には、届け出が必要です。また、住宅を省エネや耐震などのために改修した場合、条件を満たすことで固定資産税を減額する制度があります。

◎問い合わせ 資産税課 ☎23-2124

## 建物の新築・増築・取り壊しの届け出

### ●対象となる建物

住宅や店舗、事務所、病院、工場、倉庫などの建物。面積にかかわらず、要件を満たしている建物は届け出が必要です。

### ●対象となる行為

【**建物を新築または増築したとき**】  
工事が終了した建物は、現地調査を行います。以前に建築されたものでも未調査の建物は、調査が必要です。早めに連絡ください。

【**建物を取り壊したとき**】  
一部取り壊しも含め、建物を取り壊したときは必ず連絡ください。  
※取り壊しの連絡がない場合、そのまま課税されることがあります

前に建てられた住宅

● **耐震改修** 昭和57年1月1日以前に建てられた住宅

● **バリアフリー改修** 新築された日から10年以上経過した住宅

※65歳以上の人や要介護・要支援認定者、障がい者の居住する住宅が対象

● **長期優良住宅改修** 省エネ改修

工事または耐震改修工事によって長期優良住宅の認定を受けた住宅  
※賃貸住宅は、耐震改修を除き減額の対象外。建物の床面積など詳しい要件は、市ホームページを確認ください



### ●申請方法

改修後3カ月以内に、領収書や改修工事前後の写真などを添付した申請が必要ですが、

※内容により添付書類が異なります。詳しくは、着工前に連絡ください

## 固定資産税の減額制度

申告した翌年度分のみ、各基準に該当した工事種別に応じて減額します。

### ●住宅の要件

● **省エネ改修** 平成26年4月1日以

# 安全・安心 情報

Safety and security  
information

◎問い合わせ  
総務課  
☎23-7183

## 「サポート詐欺」にご用心！

インターネットを閲覧中に、ウイルス感染の警告と合わせてサポート窓口の案内が表示されたことはありませんか。これは、利用者の不安をあまり、偽のサポート窓口で電話をかけさせて金銭をだまし取る詐欺の手口です。

電話の相手は、ウイルス除去のサポート費用を請求してきたりソフトなどの購入を勧めてきたりしますが、絶対に応じてはいけません。万が一支払ってしまったときは、すぐにカード会社などに連絡しましょう。

警告音が鳴り続け、画面を閉じることができない場合は、パソコンを再起動してください。偽の警告画面はウイルス感染の有無に関わらず表示されます。不安なときは、最寄りの警察署に相談ください。



# 地域おこし 協力隊だより

Vol.04

移住・定住サポートセンター  
長沢 草浩 さん



気軽に相談ください

## 移住・定住をマルチにサポートしたい

かねてより温暖な地域での暮らしに憧れていて、人も気候もあたたかい都城に魅力を感じ、新潟県三条市から移住してきました。これまで営業やサービス業などさまざまな職種を経験し、農業資材を扱う仕事に携わっていた際に野菜ソムリエの資格を取得。都城には豊かな水と肥沃な土壌で育ったおいしい野菜がたくさんあり、暮らしの楽しみになっています。

現在は移住・雇用促進プロモーターとして、本市への移住を検討している人に対し、支援制度や雇用の案内などを行っています。移住者ならではの視点で不安な気持ちに寄り添い、本市の魅力を伝えることができるのは自分の強みです。安心して移住してもらえるよう、これまでの経験をフル活用してサポートしていきたいです。

◎問い合わせ 移住・定住サポートセンター ☎23-2542

● あなたの年代は？（○をつけてください）

10代 ・ 20~30代 ・ 40~50代 ・ 60代以上

● 12月号で特に興味を持ったページのタイトル

● 12月号を読んでのわたしの一言

● 今後、取り扱ってほしい記事

ご協力ありがとうございました。

※応募者の個人情報は、当選者発表と商品発送、質問などの回答以外には利用しません



## 読者のお便り

10月号に寄せられた皆さんからのご意見を、今後の広報紙に生かしていきます。

子どもを産み育てることに後ろ向きな時代ですが、「3つの完全無料化」や「病児保育の利用助成」で安心して未来を考えていきます。

(LINE投稿 にゃんこ先生さん)

市立図書館来館者数500万人突破おめでとうございます！本を借りたり、調べ物をしたり、勉強したり、家族みんなで利用しています。

(LINE投稿 みおいつさん)

食品ロス削減の記事を読んで、すぐに自宅の食品を整理しました。賞味期限が近い食材から使うように、早速実践してみます。

(一万城町 K・Mさん)

都城を離れて早半年。久しぶりに広報紙を読みました。イベントや取り組みが充実していて「都城はやっぱりいいな」と思いました。

(鹿児島県 テクノさん)

点線に沿ってお切りください(郵便はがきでも可)

# 企業の力

Vol.39

旭食品株式会社  
九州中央支店宮崎営業所  
☎36-4335



九州中央支店宮崎営業所外観

大正12年、高知県高知市旭町で創業した食品卸・小売店「竹内商店」から始まった旭食品株式会社。今年で創業100周年を迎える同社は、総合食品卸業や食品製造業など食のライフラインを支える事業を展開しています。平成30年に本市へ移転開設した九州中央支店宮崎営業所では、現在35人が勤務していて、南九州圏域への出荷を担っています。

「食の根幹である「食」を支える企業として地域に密着して歩んでき

た同社は、地域コミュニティ支援にも注力しています。令和3年には本市と包括連携協定を締結し、市社会福祉協議会のフードバンクに毎月食料品を寄付するなどの活動を行っています。

「6次産業化の推進や特産品の発信などにおいて当社のノウハウを生かし、地域の発展に貢献したい」と今後の展望を語るのは、石川雅則支店長です。営業部門で長年培ってきた知見やネットワークにより、誰からも頼りがいのある日本一の間屋を目指し、食に関する課題と向き合っています。

「食のおいしさや楽しさをお客様の手に届けることがよろこび。今後は産学官で連携しながら、都城が持つ食の魅力を全国の食卓へ届けたい」と語る石川支店長の瞳には、食の流通・販路開拓のプロとして、地域の食文化の発展を支える熱意が輝いていました。



石川雅則支店長

## 今月の読者プレゼント



### 乗馬体験（引き馬・丸馬場5周） 3人

#### プレゼント提供事業者

サウスヒルステーブル(吉之元町5262-73) ☎33-2150

霧島連山の麓にある観光乗馬牧場で、大自然に囲まれながら馬と触れ合ってみませんか。スタッフが手綱を引いてくれるので、初心者でも安心して楽しむことができます。※小学生以上、1人乗りです

#### プレゼントの応募方法

はがきに住所、氏名、電話番号と、12月号を読んだ感想などを書いて〒885-8555まで。

応募者の中から抽選でプレゼントを差し上げます。

- ◎応募締め切り 12月31日(日) 当日消印有効
- ◎当選者発表 本紙2月号
- ◎10月号当選者 長友安子さん ほか9人
- ◎10月号応募総数 125通

※市公式LINEとお友だちの人は、プレゼントボタンから応募できます

## POST CARD

63円切手を  
お貼りください

8 8 5 8 5 5 5

## 都城市役所 秘書広報課 行

(広報都城 No.216 2023年12月号)

フリガナ

氏名

ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合は、イニシャルで表示させていただきます

住所 □□□□□□□□

電話番号 ( ) -

点線に沿ってお切りください(郵便はがきでも可)

作者の八木常憲は、1947年に都城市姫城町に生まれました。都城西高校で水流添耕、宮崎大学では辻弘に美術を学んだ後、県立高校などの美術教諭として後進を育てながら自身の制作活動を続けてきました。

空へ向かってすらりと伸びる石柱で構成された本作は、木彫が主の八木作品には珍しく、御影石が素材です。霧島連山の高千穂の峰をイメージしたという三角形の姿は、石柱の傾きによって、山同様に見る角度で姿を変えます。

手で直接彫りながら形を決めていく木彫とは異なるものの、マケット（作品模型）を何通りも組み合わせて構想を練ったという本作。作者の「手を動かすことで考える」制作姿勢は一貫しているといえるでしょう。

※本作は市立美術館前に常設展示

◎問い合わせ 市立美術館 ☎25-1447

八木 常憲  
作 (1989年)



| History exploration |

## 歴史探訪!

### 県内最古の土器 (高城町穂満坊・軍神原遺跡)

平成26年、高城運動公園の屋内競技場建設に伴い発掘調査を行った軍神原遺跡。本遺跡では、約1万2800年前の火山灰(サツマ火山灰)の下から、旧石器時代から縄文時代へ移行する時期の土器が出土しました。

この時代の土器が県内で発見されたのは初めてで、広く注目を集めました。出土した土器は非常に小さい上に親指ほどの大きさしかなく、文様などの特徴となるものも確認できませんでした。それでも、出土した地層から県内最古の土器と特定できたことで、都城盆地の縄文時代の幕開けを物語る貴重な資料となりました。



本遺跡から出土した資料は、都城歴史資料館の常設展で展示しています。

※土器は資料保護のため令和6年1月31日(水)までの展示です

◎問い合わせ 文化財課 ☎23-9547



都城島津  
伝承館  
だより



正安2年6月15日付藤原家泰讓状

しょうあん いえやすゆづりじょう  
「正安2年6月15日付藤原家泰讓状」

都城島津家家臣・本田家が鎌倉時代に、薩摩国山門院(鹿児島県出水市)の領主であった際に作成され、伝来していた本書状。正安2(1300)年6月、藤原(鮫嶋)家泰が、相伝してきた山門院針原村の田畠や荒野を、子息である熊鬼丸へ永久に譲渡することとし、ここに至るまでの関係する証文などは、嫡子である幸寿丸へ譲渡することが記されています。

当時、山門院は島津荘であり、本書状は鮫嶋家や本田家のような有力領主たちが島津荘に存在していたことを示しています。また、土地を譲渡するためには、讓状を作成し幕府から認可状を受領する手続きが必要だったことが分かります。約700年前の鎌倉時代にすでに文書による手続きが重要であったことがうかがえる貴重な史料です。

※都城島津伝承館は、展示設備改修のため3月15日(金)まで臨時休館します

◎問い合わせ 都城島津邸 ☎23-2116



観光地や遊び場、イベント、グルメスポットなど、市内で楽しめる場所・モノ・コトを紹介!

夜神楽で幸せ上々

◎問い合わせ  
みやこんじょ PR課 ☎23-2615

荘厳な神話の世界に酔いしれる一夜

宮崎県は古事記や日本書紀に描かれた日本発祥にまつわる日向神話の舞台であり、多くの伝説や伝統文化、史跡などが残されています。

市内では、例年12月に中郷地区にある「興玉神社」で、高千穂町に伝わる国指定重要無形民俗文化財「高千穂の神楽」を奉納する「都城興玉神社夜神楽大祭」が行われています。

今年、高千穂町の秋元神楽保存会の神楽をはじめ、中郷中学校の吹奏楽部や石井流家元による津軽三味線の演奏、高野原正調安久節保存会によるヤッサ節などが披露されます。また、



一夜限りの氏子直筆御朱印の授与や和風ハンドメイド雑貨の出店が並ぶ御神渡り市など盛りだくさんの内容。夜神楽を堪能できるぜいたくな一夜。ぜひお越しください!

【都城興玉神社夜神楽大祭 (無料)】

◎日時 12月16日(土) 16時~20時

◎場所 興玉神社(安久町29955)

※中郷地区市民センターとJ.A都城

安久支店からの臨時シャトルバス

(無料)を利用ください

新刊紹介

おすすめ図書

◎問い合わせ  
市立図書館 ☎22-0239  
高城図書館 ☎58-4224

こたつ

麻生知子(作)、福音館書店(出版)

大みそか、初めての夜更かしを宣言したこうたくん。宿題をせすにごろごろしたり、おせち料理を食べたり。こたつを囲んで家族が新たな年を迎える様子を、真上からの視点で描いています。



88歳、しあわせデジタル生活  
もっと仲良くなるヒント、教えます

若宮正子(著)、中央公論新社(出版)

81歳でプログラミングに挑戦し、デジタルクリエイターとして活動する著者が、老いてこそ味方になるデジタルとの付き合い方を教えます。



【市立図書館】 ●休館日/1月1日  
●開館時間/9:00~21:00

【高城図書館】 ●休館日/12月5日・12日・17日・19日・26日、  
28日~1月4日・8日・9日  
●開館時間/9:30~18:00

まちなか de わくわく

みゆな(歌手) × 高石あかり(俳優)  
トークショー&ミニライブ



今、注目を集める宮崎県出身の2人が「夢・未来への挑戦」をテーマにしたトークやミニライブを行います。

■日時 1月7日(日) 16時30分~  
■場所 ウエルネス交流プラザ  
■料金 【前売】一般2千円、学生1500円  
【当日】一般2500円、学生2千円

※未就学児入場可。詳しくは、またちんホームページを確認ください

◎問い合わせ  
ウエルネス交流プラザ ☎26-7770



# 私の夢

ふじおか 藤岡 こうすけ 宏輔さん 今町小6年

プロ野球選手になって  
日本一のプレーヤーになりたい！



## 都城市現住人口

	令和5年11月1日現在	前月比	前年比	スマートフォンから も統計情報を 確認できます。
世帯数	72394世帯	(99)	(515)	
人口総数	158235人	(121)	(-496)	
男性	74420人	(93)	(-202)	
女性	83815人	(28)	(-294)	

※令和2年国勢調査に基づく推計人口



## 編集後記

育児と仕事で手一杯の友人を見て、母親が負担を強いられている風潮に“風穴”を開けたいとの思いから企画した子育て特集。取材を通じて、多くの支援者を頼もしく思うとともに、1人1人の意識が変わることで時代に合った子育てしやすい社会になると感じました。ご協力いただいた多くの皆さん、ありがとうございました！（奈）

秘書広報課に異動してから毎年撮影していた天の川。今年はコスモスと天の川を1枚の写真に収めるべくチャレンジしましたが、天気はもちろんのこと月の周期やコスモスの開花状況など、もろもろの条件がそろわずチャンスは1日のみ。夜のコスモス畑で粘りましたが、急速に変化する雲に邪魔され叶わずでした。来年こそは！（達）

新型コロナも落ち着きが見られ、小・中学校の恒例行事も徐々に再開してきています。運動会はまだ午前中みの開催ですが、秋の日曜参観日に合わせて実施していた「ふれあいフェスタ」も再開するようです。修学旅行も以前のように遠方に行けるようになり、子どもたちの楽しみが戻ってきたことは親のうれしさでもあります。（祐）

# 都城フィロソフィ<sup>20</sup>

◎問い合わせ フィロソフィ推進課 ☎23-7163

第2部 素晴らしい都城市とするために

第3章 燃える集団となる

## 高い目標を持つ

都城市役所は、都城フィロソフィを策定し、さらなる人財育成による組織活性化で、「市民の幸福と市の発展の実現」に取り組んでいます。その中で、「本気で挑戦！日本一の市役所！」との高い目標を立てました。

高い目標を持つ人は大きな成功を得られ、低い目標しか持たない人はそれなりの結果しか得られません。自ら高い目標を設定しパーフェクトを目指そうとすると、そこに情熱と力を注ぐことが可能になり、それが成功の鍵となるからです。

壮大な夢や高い目標を描いてこそ、想像もつかないような偉大なことを成し遂げられます。

## 届けたい都城の風景



「南部ふれあい広場・コスモス畑」（大岩田町）



「青井岳自然公園」（山之口町山之口）



令和5年度 第69回都城市美術展

# 市美展

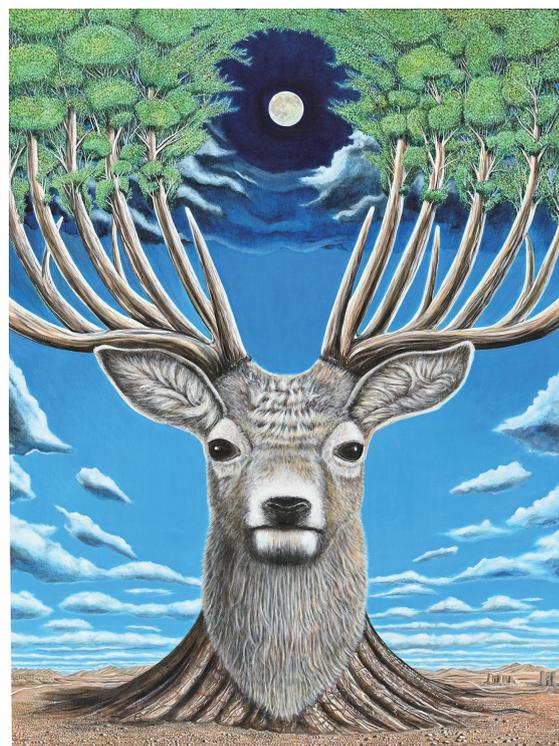
都城圏域の芸術文化の向上と情操教育の振興および近隣市町との交流を図るため開催している都城市美術展。今年度は市内外から312点の作品が出品され、市内で美術教室を主宰する五十川和彦さんの「Rain Man I」をはじめ、25点が入賞しました。

◎問い合わせ 市立美術館 ☎25-1447



市美展大賞

「Rain Man I」 五十川 和彦さん



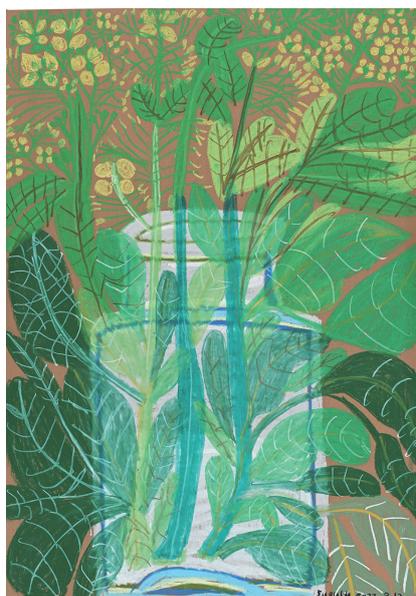
山田新一賞

「生きている証」 黒木 康郎さん



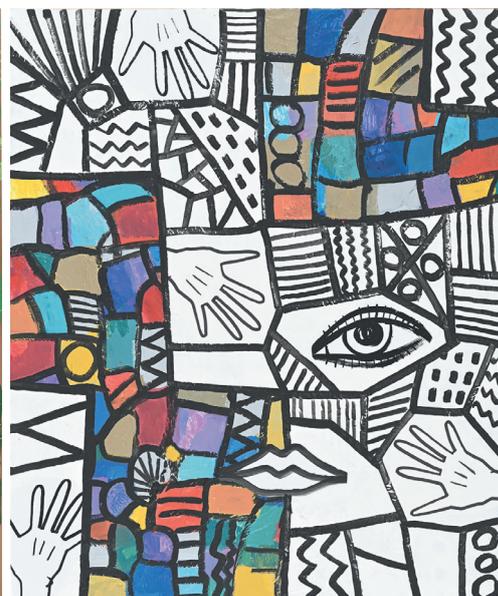
都城市長賞

「生きる」 松下 裕美さん



都城市議会議長賞

「3月 菜の花」 中武 卓さん



都城市教育長賞

「女神の微かな希望・II」 西留 利義さん